

抗ヒト IgM(μ鎖)FITC 標識抗体(KW)(ヤギ)

本添付文書をよくお読みになってから、ご使用ください。

本品は蛍光抗体間接法を原理とした梅毒 IgM 抗体の検出に用いるよう予め特異血清との組合せにより、boxtitration を実施し、最適使用希釈倍数を決定してあります。

※※ ■ 使用法

1. 本品に添付の溶解液 1.0mL を加え、軽く振盪して完全に溶解します。
2. さらに PBS で次のように希釈して、蛍光抗体間接法の二次抗体として使用します。

FTA-ABS IgM 抗体検出	10 倍
------------------	------

※※ ■ 判定

特異蛍光の読みは、「FTA-ABS テスト-SG-KIT(KW)」の添付文書に記載の基準によって行います。

※※ ■ 使用上の注意

1. 本品は、溶解後 2~10℃に保存すれば、瓶ラベルに記載した期日まで安定です。
2. PBS で使用倍数に希釈した標識抗体は、その日のうちに使用してください。
3. FTA-ABS 以外の検査に用いる場合は、予め特異血清との boxtitration を実施し、希釈倍数を決定して使用します。
4. 検体にリウマチ因子 (RF) が存在する場合は、偽陽性反応を呈することがありますので、検体は吸収剤等を用いて IgG 抗体を吸収してから検査を行います。

■ 貯蔵方法および有効期間

2~10℃に保存。有効期間は製造後 1 ヶ年。

■ 包装単位

1.0mL (凍結乾燥品) 溶解液 1.5mL 添付

※ ■ お問い合わせ先

日本ビーシー製造株式会社 カスタマーセンター
TEL 03-5395-5590 FAX 03-5395-5580

製造販売元 株式会社 日本凍結乾燥研究所

〒204-0022 東京都清瀬市松山三丁目 1 番 5 号

※ 販 売 日本ビーシー製造株式会社

〒112-0012 東京都文京区大塚一丁目 5 番 21 号